

表 8 特定開発行為許可申請時に提出すべき書類

図面及び書類	明 示 す べ き 事 項	
① 計画説明書 (細則第 2 号様式) (P33: 1-④)	対策工事等の計画の方針、急傾斜地の崩壊等のおそれのある土地の現況並びに開発区域(開発区域を工区に分けたときは、開発区域及び工区。以下同じ。)内の土地の現況及び土地利用計画	
② 計 画 図		縮 尺
現況地形図	地形、特別警戒区域及び開発区域の境界、対策工事等を施行する位置並びに当該対策工事等の種類	2,500 分の 1 以上
土地利用 計 画 図	開発区域の境界並びに特定予定建築物の用途及び敷地の形状	1,000 分の 1 以上
造成計画 平 面 図	開発区域の境界、切土又は盛土をする土地の部分及び当該開発区域における対策施設を設置する位置	1,000 分の 1 以上
造成計画 断 面 図	切土又は盛土をする前後の地盤面	1,000 分の 1 以上
対策工事等 平 面 図	対策工事等を施行する位置及び当該対策工事等の種類	1,000 分の 1 以上
対策工事等 断 面 図	対策工事等を施行する前後の地盤面の状況及び対策工事等の種類	1,000 分の 1 以上
対策施設 構 造 図	対策施設(政令第 7 条第 3 号から第 5 号までに規定する施設及び同条第 6 号に規定する擁壁をいう。以下この表において同じ。)の種類及び構造	200 分の 1 以上
③ 構造計算書	対策施設を設置しようとする者は、政令第 7 条第 3 号から第 6 号までに規定する技術的基準に適合することを説明する構造計算書	
④ 開発区域位置図	縮尺 1/50,000 以上で開発区域の位置を表示した地形図	
⑤ 開発区域区域図	縮尺 1/2,500 以上で開発区域の区域等を表示したもの <ul style="list-style-type: none"> ・ 開発区域の区域 ・ 当該区域を明らかに表示するに必要な市町村界、大字、字及び小字の境界、特別警戒区域界並びに土地の地番及び形状 	